

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	障がい児通所支援事業所 ぼのぼの		
○保護者評価実施期間	令和8年1月14日		～ 令和8年1月27日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	13	(回答者数) 4
○従業者評価実施期間	令和8年1月14日		～ 令和8年1月27日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6	(回答者数) 6
○訪問先施設評価実施期間	令和7年1月16日		～ 令和8年2月2日
○訪問先施設評価有効回答数	(対象者数)	6	(回答者数) 6
○事業者向け自己評価表作成日	令和8年2月20日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	ネットワークが構築されており、事業者、学校、保育園、幼稚園、市役所、相談支援事業の連携がスムーズである	対象になる利用者に対して保育所等訪問の必要性を一緒に考えられたり受け入れ先への説明や受け入れに対して、各関係機関が連携を取りながら、保育所等訪問支援を実施出来ている。	今後も更なる連携強化を図っていく。市内のニーズに対しても市の子育て支援課や教育委員会、相談支援員とも情報共有や役割分担をしながら可能な限り対応していけるようになっていく。
2			
3			

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保育所等訪問に行ける日程が限られていたり、調整が難しいことがある。	訪問する事業所に対して訪問支援員が少ない。 多機能で児童発達支援、放課後等デイサービスも行っている為、訪問の時間を確保することが難しい。	OJTや研修を通して、児童発達支援や放課後等デイサービスに関わる職員の支援技術を向上し、訪問支援員のフォローが行える体制を作っていく。
2			
3			